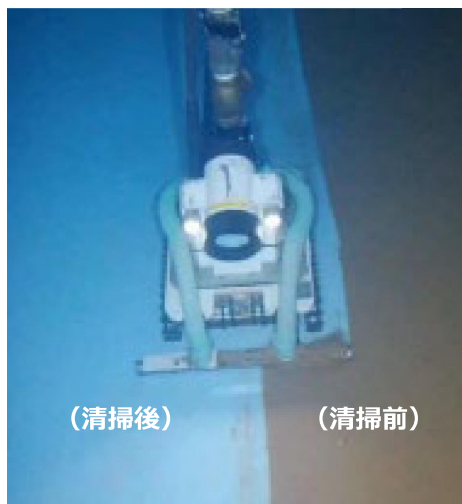




優秀賞



人力で機材を投入



水中清掃ロボット清掃状況



清掃作業はリモコン操作で

農業農村
分野

水中清掃ロボットを活用した不断水による ファームポンド（農業用配水タンク）の底部土砂の清掃

取組概要

同地区の農業は、国営かんがい排水事業により造成された地下ダムの地下水の供給により、花卉や野菜などの高収益作物の生産が盛んになっている。地下ダムの地下水は、一旦、ファームポンド（以下、FPという。）に揚水・貯水した後、各畑に配水し利用されており、FPの水質は野菜などかん水作業に影響（チューブの目詰まり等）を及ぼすことから、定期的にFP底部の土砂清掃を行っていた。FP内部清掃は断水しFPを空にして人力で行うため、断水による営農への影響と労力を要していた。本取組では水中清掃ロボットを活用し、不断水による清掃と労力の削減を図った。

受賞理由

これまで農業用水を断水し人力で行い、清掃時期も農閑期に限られていたファームポンド内部の土砂清掃を、水中清掃ロボットを活用した不断水での清掃により、大幅な労力軽減が可能となったこと、不断水で必要な時期に清掃が可能となったことで、ファームポンドの水質が改善し、畑のかん水設備への影響も少なくなったことが評価された。

取組のポイント

これまでの清掃では、農業用水の断水期間を約3日間設け、FPを空にしてから人力で実施していた。この清掃方法では、断水による受益農家の営農の支障が生じるとともに、直径30mを超えるFPの清掃作業に多くの職員の労力を要していた。本取組を実施したことにより、断水期間を設けず、農家は水利用しながらFP底部土砂の清掃ができ、機械による作業になるため、清掃作業にかかる労力も大幅に削減できた。

受賞者について



受賞者

沖縄本島南部土地改良区

コメント

この度は、沖縄本島南部土地改良区の維持管理に関する取り組みを評価いただきありがとうございます。

この取り組みは、限られた清掃の時期、多大な労力を要していたファームポンド底部の清掃を、水中清掃ロボットを活用することで、時期を選ばず、労力の低減を図ることを目的としているものであり、農家への負担も減らす「不断水」で実施できていることも大きな魅力であると感じております。

今後も農業水利施設を適切に保全・管理するとともに、より効率的な維持管理を、職員一丸となって実施して参ります。

団体概要

沖縄本島南部土地改良区は、沖縄本島の南郊に位置する糸満市および八重瀬町において、1,352haの畑地を対象に「米須地下ダム」「慶座地下ダム」を主水源とした畑地かんがいにかかる国及び県営事業などにより造成された農業水利施設の維持管理を行っています。

問い合わせ先

沖縄本島南部土地改良区
〒901-0345 沖縄県糸満市字福地415番地
Tel : 098-997-5223 Fax : 098-997-5227